



待降節とは・・・。

ザベリオ学園幼稚園にとって、クリスマスはもっとも意義のある大きな祝日です。クリスマスをよりよく祝うことができるように、カトリック教会では待降節があります。待降節は、文字通り「キリストのご降誕を待つ準備期間」のことです。クリスマスの4回目の日曜日からクリスマス(ご降誕)までのことです。今年は11月29日の日曜日からはじまります。

日曜日からはじまる待降節に向けて、年長さんと馬小屋の飾りつけをしました。

年長児は、聖劇の練習をしていることもあり、「ひつじかいがでてきたよ!」「はかせは3にんだよね。」「イエスさまはうまごやでうまれたんだよね。」とクリスマス聖劇の台本に沿いながら、丁寧に心をこめて飾りつけをしてくれました。



本園ではアドベントカレンダーやアドベントクランツを玄関・エントランス・講堂・各保育室に飾り、毎日ロウソクに火を灯し祈りを捧げ、クリスマスまであと何日かと数えながら、クリスマスを楽しみに待ちます。

イエスさまにお誕生日のプレゼントを!



12月11日(金)のクリスマスお遊戯会に向けて、各学年ごとにそれぞれ練習が始まりました。ほんの少しだけ・・・練習風景をお見せしましょう。

